

電気設備の保安管理に関する附属契約書

社会福祉法人 神奈川県総合リハビリテーション事業団 理事長 霜尾 克彦(以下「発注者」という。)と株式会社 ○○
○○ 代表取締役社長 ○○○○ (以下「受注者」という。)とは、「電気事業法第 43 条第 1 項」の定めに基づき、電気設
備の保安管理に関する物件(以下「管理物件」という。)の管理に関して、次のとおり契約する。

第 1 条 発注者は、管理物件の管理について、次条以下の条項に基づき、その管理を受注者に委託し、受注者はこれを受
託する。

第 2 条 前条の管理範囲は、次のとおりとする。

- (1) 電気工作物の維持及び運用
- (2) 電気工作物の工事、維持及び運用に関する保安監督

第 3 条 受注者は、前条の管理については、電気関係諸法令及び発注者が定める保安規程を遵守し、常に善良なる管理者
の注意を持って管理物件の管理にあたる責を負うものとする。

第 4 条 受注者は、第 2 条の管理に必要な電気主任技術者を派遣することとし、この選任は発注者において行い、所轄官
庁に届け出るものとする。

2 電気主任技術者は、専任常勤とし、次の業務の実施にあたるものとする。

- (1) 電気工作物の工事、維持及び運用に関する保安監督
- (2) その他

3 発注者は、自家用電気工作物の工事、維持及び運用の保安を確保するに当たり、電気主任技術者として選任する者の
意見を尊重すること。

4 自家用電気工作物の工事、維持及び運用に従事する者は、電気主任技術者として選任する者がその保安のためにする
指示に従うこと。

5 電気主任技術者として選任する者は、自家用電気工作物の工事、維持及び運用に関する保安の監督の職務を誠実に
行うこと。

第 5 条 前条の電気主任技術者が行う職務の保安上重要な事項については、発注者及び受注者の職制上の直属担当責任者
を通じ、それぞれ連絡、報告及び調整を行うものとする。

ただし、緊急の場合においては臨機の措置をとり、事後、本文の定める趣旨により報告を行うものとする。

第 6 条 設備の改廃、新設、工事の実施、その他管理物件の保安上重要な措置については、発注者と受注者との緊密な連
携のもとに実施するものとする。

第 7 条 管理物件の日常使用による消耗、破損及び故障の小修理は、適時受注者がこれを行うものとする。

ただし、管理物件の保存、基本的修理、施設の取替、または新設については、発注者がその処理を決定するものと
する。

第 8 条 電気工作物の工事、維持及び運用に関し、この契約に定めのない事項については、発注者と受注者が協議のうえ
決定するものとする。

第 9 条 この契約の期間は、令和 8 年 4 月 1 日から令和 1 0 年 3 月 3 1 日までとする。

この契約書の締結を証するため、本書 2 通を作成し、発注者受注者両者記名押印のうえ、各自その 1 通を保有するものと
する

令和○年○月○日

発注者 神奈川県厚木市七沢 5 1 6
社会福祉法人
神奈川県総合リハビリテーション事業団
理 事 長 霜尾 克彦 印

受注者 ○○○○○○○○○○○○○○
株式会社 ○○○○
代表取締役社長 ○○ ○○ 印